

くりん草フェスティバル

18日 Saturday



ファッションショーでは個性豊かな衣装を披露

今年からロングラン開催となった「第6回クリンソウまつり」が、6月18日から26日の土・日曜日に行われました。18日は、森林ウオーク・ファッションショーが行われ、男性5人、女性5人がそれぞれ山をイメージした個性豊かな衣装でポーズを決め、観衆からは声援が絶えませんでした。19日には、森林セラピー山ガールシンポジウムが行われ、女性世界初アルプス三大北壁完登者の今井通子さん、エベレスト登頂者の田部井淳子さんが講師として招かれ、「森林浴の効果」や「山の楽しい歩き方」などの講演とパネルディスカッションがあり、430名が参加しました。

第6回クリンソウまつり

19日 Sunday ~森林セラピー山ガールシンポジウム~

『女性のアウトドアブームが向かう先「山ガール」が求めているもの』

主催：津別町・(財)自治総合センター

このシンポジウムは全国モーターポート競走施行者協議会からの拠出金を受けて実施されたものです。



2人の講師と町長によるパネルディスカッション



山の楽しさを語る田部井淳子さん



森林セラピー効果を語る今井通子さん

25日 Saturday



森林の中でヨガを行う参加者

クリンソウが見ごろを迎えたクリンソウまつりの第2週目。25日は、草月流オホーツク会の小川季紅さんの指導の下行われた森の生け花、アジアの風による森林ヨガ等が行われました。26日には、津別奈々サークルによる大正琴の演奏を始め、谷藤万喜子さんのフルート演奏、百香さんによるヴァイオリン演奏が行われ、くりん草フェスティバルの最後を飾る美しい音色が会場に響き渡り、多くの観衆を魅了しました。

26日 Sunday



津別奈々サークルによる大正琴の演奏



満開のクリンソウ

津別町上里の町民の森自然公園が全国で43番目に「森林セラピー基地」の認証を受け、併せて6月11日、26日、2週間に渡るロングイベント、「くりん草フェスティバル」が森林セラピー基地を会場に開催されました。会場は、約30万株のクリンソウで埋め尽くされ、訪れた5500人を超える観客を魅了しました。また、世界を舞台に登山している今井通子さん、田部井淳子さんの講演のほか、スイスヨーデルアンサンブル「エンツィアン」を始めとする「森のコンサート」等も行われ、美しい音色や森の力が訪れた観客の心を癒しました。

12日 Sunday



フォルクローレ「オコンコロ」による演奏

6月11日、12日は、くりん草フェスティバルの始まりを告げる「森林セラピーWeek」です。11日は、スイスヨーデルフェストにおいて、日本人で初めて最高クラスの評価を受けたスイスヨーデルアンサンブル「エンツィアン」のコンサートが行われ、「エーデルワイス」やお馴染み「アルプスの少女ハイジ」の歌声を披露しました。12日は、フォルクローレ「オコンコロ」によるコンサート。ケナチやサンポーニヤといった民族楽器を使用し、独特な曲調で「コンドルが飛んでいく」や「花祭り」などの演奏が行われました。

11日 Saturday



スイスヨーデルアンサンブル「エンツィアン」による演奏



器に硬貨を入れて音を奏でる「ターラシュピンゲン」



音階が違うカウベルを慣らす「ツィーゲンロックン」

森林セラピーWeek